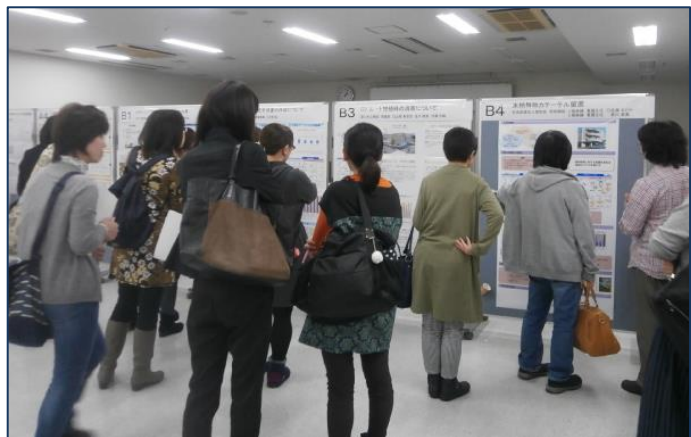


日本感染管理ベストプラクティス“Saizen”研究会北海道ブロック第2回セミナーご報告

2017年3月25日(土) 場所:北海道自治労会館

参加者:146施設335名／病院119施設283名 介護施設他27施設52名



(ポスター会場の様子)



(ポスター発表 表彰式の様子)

セミナーでは耐性菌対策、病院・高齢者施設での環境表面管理、アウトブレイク対策、災害時での感染対策など多岐にわたるテーマの講演がありました。参加者の皆様も熱心に聞いていらっしゃる様子でした。

また、ポスター発表は吸引、薬剤混合・中心静脈カテーテル・末梢静脈カテーテル、清拭・おむつ交換、吐物処理・採血・創処置・个人防护具など16演題あり、活発にご討議されていました。

アンケートでも下記のように沢山のお言葉を頂戴いたしました。「教育講演、特別講演では毎回新しい知識を得ることができ勉強になります」「来年度の目標として環境整備を上げていたのですごく参考になった」「コホーティングなど参考にしたい」「災害時の実際の活動について聞くことができ参考になった」「災害の備えについて考え直したいと思いました」「他施設の取り組みを知ることができ当院でも参考にしたい」「ベストプラクティスの活用方法、評価について参考になった」「定期的なチェック、フィードバックなどもう一度見直したいと思います」「どの施設でもベストプラクティスを行う上で同じような問題を抱えていると心強く思いました」